



平成25年12月12日
内閣府（防災担当）

平成25年度補正予算案について

本日、閣議において補正予算案を決定しました。
内閣府防災関係の具体的内容は次のとおりです。

- 南海トラフ巨大地震及び首都直下地震等大規模災害への
対応体制の強化・推進 3.8億円

南海トラフ巨大地震及び首都直下地震等大規模災害時における災害応急体制の強化及び住民と連携した地震・津波防災対策を推進するため、以下の取組を実施する。

- ① 中央防災無線網地上系無線通信回線のバックアップ用に整備している可搬型衛星通信設備について、最高裁判所に整備するとともに老朽化した15機関の既設備を更新し、大規模地震発生時の通信網の確立及び情報収集機能強化による国家としての業務継続体制を確保する。(2.8億円)
- ② 地方公共団体等と連携した地震・津波防災訓練等を実施した上で、シンポジウムの開催等啓発活動を実施し、住民の防災意識や行政の対応能力の向上を図る。(1.0億円)

- 災害救助関係経費 11.9億円

今年度が発生した災害に伴い、災害救助等の事業に関して必要となる経費

- ・ 災害救助費等負担金 (8.0億円)
- ・ 災害弔慰金等負担金 (1.4億円)
- ・ 災害援護貸付金 (2.5億円)

※ 東日本大震災復興特別会計 42.7億円 [復興庁一括計上]
(災害弔慰金等負担金9.7億円、災害援護貸付金33.1億円)

<本件問合せ先>

内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（総括担当）付
企画官 古矢 一郎
参事官補佐 高橋 英美
TEL : 03-3501-5408（直通） FAX : 03-3503-5690